「鎌倉ビーチフェスタ」に2万人

フラダンスやゲームで海と親しむ

市民や観光客らに鎌倉の海と親しんでもらおうと、商工会議所を中心とした実行委員会主催の「鎌倉ビーチフェスタ」が5月中旬、由比ガ浜海岸と由比ガ浜公園で開かれ、約2万人が参加した＝写真。

2日間のうち1日は雨で中止だったが、2日目は曇り空のもとで行われた。

特設ステージでは、市内をはじめ、横浜、茅ケ崎、藤沢、逗子の教室などから子どもたちも含めてフラダンスを披露した。観客は模擬店のビールや食事で舞台を楽しんだ。小学生のジャズのビッグバンド「植木リトウル・エコー・アンサンブル」の演奏やライブもあった。

砂浜でビーチドッジボール、砂像づくり、スポーツチャンバラ、的あてなどのゲームをする親子連れも目立ち、沖にでているヨットやサーフィンを背景に初夏の海を満喫した。

「草鹿」の儀式で子供の幸せ祈願

小笠原流保存会が鎌倉宮で奉納

端午の節句の5月5日、子どもの健やかな成長を祈願して、小笠原流の鎌倉古式弓道保存会（有井弘臣会長）が、古式にのっとって「草鹿」の儀式を鎌倉宮に奉納した＝写真。

鎌倉時代、源頼朝が家臣の弓術上達法として、草を束ねて作った鹿を射って、稽古させたのがちなむ。儀式で、保存会の人たち27人が烏帽子に狩衣姿の装束で、奉行や射手などを分担して披露した。

鹿はいまでは等身大のぬいぐるみを使う。8人ずつ二手に別れた射手が、19㍍離れたところからつるした鹿の的目がけて矢を放つ。鹿には24個の白い星があり、的中した部位や所作によって勝負を競う。

1981年から端午の節句に行っている。今年は男女8人ずつの射手に別れて勝負を競った。勝った男性組には「尚武」と音が同じ、ハナショウブが神職から贈られた。境内を埋めた見物人は的に当たる度に歓声をあげ拍手していた。

街角

ひと

「鎌倉アカデミア60年の軌跡」を展示した

平田恵美（ひらたえみ）さん

「こんなにたくさんの人が訪れてびっくり。なつかしさだけでなく、敗戦直後の混乱期に、わずか4年半しか花を咲かせなかった、惜しまれるアカデミアへの思いなどがあったかも」

鎌倉市材木座の光明寺で5月13、14の両日開かれた鎌倉アカデミアの創立60年記念の集いは一日間で、2千人余が訪れる盛況ぶり。

「60年の軌跡」を写真やパネルなどで物語った開山堂大広間の展示会場は人気を集めた。解説の文章も、ゆっくり読めるよう、感動を覚えるのかいくらいの人だった。

「こんなにたくさんの人が訪れてびっくり。なつかしさだけでなく、敗戦直後の混乱期に、わずか4年半しか花を咲かせなかった、惜しまれるアカデミアへの思いなどがあったかも」

鎌倉市材木座の光明寺で5月13、14の両日開かれた鎌倉アカデミアの創立60年記念の集いは一日間で、2千人余が訪れる盛況ぶり。

「60年の軌跡」を写真やパネルなどで物語った開山堂大広間の展示会場は人気を集めた。解説の文章も、ゆっくり読めるよう、感動を覚えるのかいくらいの人だった。

「展示物をどう構成するか悩んだ。開かれた学園の教授と学生の情熱、自由と闊達さを見据えながら、分かりやすく楽しいイメージを心掛けた」

大広間に出された展示物は写真などのほか書物、鎌倉大学をほうふつとさせるバッジ、学生服のボタン、入学案内、入試問題、合格通知、書簡など数百点に及ぶ。

プロローグの創立のころ、鎌倉アカデミアへの名称変更、教授と講師たち、アカデミア60年を生きてきた13のテーマに3百項目を立てた。

「3カ月間くらい深夜までパソコンに向かった。熱心に見てくれる人がいてうれしかった。感動を覚えるのかいくらいの人だった。

〝よかった〟と声をかけてくれる人もいて、やりがいを感じた」

鎌倉市中央図書館にある鎌倉近代史資料収集室に、週3日勤めながら古文書の収集や解読、古老の聞き取り、町並みの記録など、震災や戦争で空白部分の多い近代史の整理に汗する。

四国の出身で高校生のとき、交換留学で1年間アメリカへ。母校東大の史料編纂所、横浜開港資料館などを経て、91年から「東南アジアで国際関係の仕事をしたかった」と笑いながら話すが、この3百項目の記念行事は平田さんの存在が大きかった。

鎌倉市民ら19人の実行委員会がボランティアで取り組んだが、チラシづくりや手作りの各種イベントの下地づくりにもかかわった。

中央図書館で近代史を研究し、この大学の創立にかかわった木村彦三郎さん（故人）らと92年に同館で「青春・鎌倉アカデミア」資料展を開き、97年にはこれを掘り下げた資料集を出版した。

アカデミアを熟知していたことで、展示に厚みを与え、それが重みとなって表現された。これらの資料の多くは同図書館に保管されている。

「アカデミアの存在は時を超えて、鎌倉に足跡を残している。当時の青春と勉学の息吹を伝えていかなければと思う」

北鎌倉在住。

ヤマザクラを覚園寺境内に植樹

三菱東京UFJの寄贈で緑の会

新緑の5月1日、鎌倉市内の緑の会（高柳英麿理事長）の主催で、市の木ヤマザクラ25本が植樹された＝写真。

ヤマザクラは三菱東京UFJ銀行鎌倉支店（矢島慎二支店長）が寄贈した。今年1月東京三菱銀行とUFJ銀行が合併したのを記念し、地域の環境緑化事業として行った。

4月にも鶴岡八幡宮にヤマザクラの苗木25本を寄贈している。

植えた所は同寺の本堂から少し離れた元大楽寺の跡地。覚園寺支配にあったが廃寺となった。整地された跡地の回りに、樹高3㍍前後、5年ほど経ったヤマザクラを、高柳さんや矢島支店長らが植えた。

仲田順昌副住職は「後の世に伝え残せるよう大事に育て、いつか桜の名所になってくれればと思う」と話していた。

国史跡・和賀江島の落書き消し

市民ボランティアら20人が汗流す

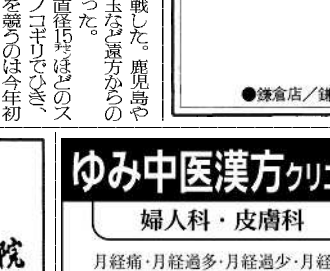
鎌倉・材木座の日本最古の築港遺跡で国史跡の和賀江島の石碑と擁壁に落書きがみつかり、5月10日、消去作業が行われた＝写真。

キープ鎌倉クリーン推進会議と鎌倉マリンスポーツ連盟の会員、市の職員ら約20人が参加。擁壁の落書きは水性ペンキで上塗りし、石碑の方は落書き落としの溶剤で消した。

昨年4月施行の「鎌倉市落書き防止条例」で落書きした人が消すことになっているが、特定できないため、ボランティアで市民らが協力している。

丸太切り競争や体験教室に人気

鎌倉工芸館まつりにぎわう



鎌倉彫工芸館まつりが、由比ガ浜の伝統鎌倉彫事業協組（赤井裕明理事長・組合員73人）の主催で、5月3日～5日まで開かれ、期間中約7百人が訪れた。盆やおわん、アクセサリーなど鎌倉彫の見切り品、セット崩れなど点の商品から丹念に選ぶ夫妻の姿などが見られた＝写真。

1～2時間で盆、茶たくなどを素彫りする鎌倉彫の体験コーナーには3日間で31人が挑戦した。鹿児島や東京、埼玉など遠方からの人が目立った。

中でも直径15㍍ほどのスギ丸太をノコギリでひき、その速さを競うのは今年初めての催しだったが、子どもから大人まで50人が参加する人気だった。子どもは3、4分かかったが、34秒で切り落とした川崎の関竜二さん（48）が最も速く、賞品を手にした。

CHINESE-RESTAURANT
大切にします……「心」からのおもてなし。
中国料理 華正楼（かせいろう）
●鎌倉店／鎌倉長谷大仏前 ☎0467(22)0280代 ●横浜中華街／本店 ☎045(681)2918代 新館 ☎045(661)0661代

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)

ゆみ中医漢方クリニック
婦人科・皮膚科
月経痛・月経過多・月経過少・月経不順・月経前緊張症等の漢方治療を月経周期にあわせて行っています(周期療法)。
逗子市小坪1－18－4
TEL 0467-22-9184
http://www5e.biglobe.ne.jp/~yumieyui/
診療時間
午前: 9:00～11:30(火～土)
午後: 14:00～16:30(火・木・土)
予約制・各種健保扱・自費診療有

内科・婦人科・整形外科・脳外科
眼科(手術)・リハビリテーション科
放射線科・人間ドック・検診
救急指定・訪問医療
《看護師募集中》
"誠実・親切"な診療に努める
清川病院
鎌倉市小町2-13-7(若宮大路段葛通り)
☎0467-24-1200
隣接地に介護老人保健施設
「かまくらしるばーほーむ」☎0467-22-0013

漢方診療
外科・内科
●診療時間 午前 9:00～12:00 午後 15:00～18:00
●休診 日曜・木曜・祝日 水曜午後(定期往診)
鎌倉・常盤の
田中医院
院長 田中迪夫
鎌倉市常盤648 ☎0467(32)1315